

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年10月22日(2009.10.22)

【公開番号】特開2005-40610(P2005-40610A)

【公開日】平成17年2月17日(2005.2.17)

【年通号数】公開・登録公報2005-007

【出願番号】特願2004-212468(P2004-212468)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/03 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/03 3 2 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月8日(2009.9.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つの検出器68に電気的に結合された少なくとも1つの単一指向性導電層80と、

前記少なくとも1つの単一指向性導電層80に電気的に結合される複数の可撓性回路層77と、

を備え、

前記複数の可撓性回路層77の各層が、前記少なくとも1つの検出器68により生成されたX線信号をデータ収集システム42へ配向するX線イメージング・システム10用の可撓性検出器アレイ伝送回路12。

【請求項2】

前記複数の可撓性回路層77間に配置された少なくとも1つの絶縁層86を更に備える請求項1に記載の回路。

【請求項3】

前記少なくとも1つの単一指向性導電層80及び前記少なくとも1つの検出器68に電気的に結合された複数の検出器結合パッド81を更に備える請求項1に記載の回路。

【請求項4】

前記少なくとも1つの単一指向性導電層80及び前記複数の可撓性回路層77に電気的に結合された複数の可撓性回路結合パッド84を更に備える請求項1に記載の回路。

【請求項5】

前記少なくとも1つの単一指向性導電層80及び前記第1の可撓性回路層77に電気的に結合された複数の可撓性回路結合パッド84と、

前記複数の可撓性回路結合パッドと前記少なくとも1つの単一指向性導電層とを結合する複数の電気バイアと、

を更に備え、

前記複数の可撓性回路層が、第1の可撓性回路層と、第2の可撓性回路層とを備えることを特徴とする請求項1に記載の回路。

【請求項6】

前記少なくとも1つの検出器及び前記少なくとも1つの単一指向性導電層に電気的に結合された少なくとも1つの導電性基板層70を更に備える請求項1に記載の回路。

**【請求項 7】**

X線ビーム32を発生する線源18と、  
前記X線ビーム32を受信して投影データを生成する少なくとも1つの検出器68と、  
可撓性検出器アレイ伝送回路12と、  
を備えるX線イメージング・システム10であって、  
前記可撓性検出器アレイ伝送回路12が、前記少なくとも1つの検出器68に複数のパッドを介して電気的に結合された少なくとも1つの単一指向性導電層80と、前記少なくとも1つの単一指向性導電層80に電気的に結合された複数の可撓性回路層77とを含み、  
前記X線イメージング・システム10が更に、  
前記可撓性検出器アレイ伝送回路12に電気的に結合された、前記少なくとも1つの検出器68から前記投影データを受信して前記投影データに応答して画像を再構成する画像再構成装置44と、  
を備えるシステム。

**【請求項 8】**

前記複数の可撓性回路層77間に配置された少なくとも1つの絶縁層86を更に備える請求項7に記載のシステム。

**【請求項 9】**

前記少なくとも1つの単一指向性導電層80及び前記少なくとも1つの検出器68に電気的に結合された複数の検出器結合パッド81を更に備える請求項7に記載のシステム。

**【請求項 10】**

前記少なくとも1つの検出器68及び前記少なくとも1つの単一指向性導電層80に電気的に結合された少なくとも1つの導電性基板層70を更に備える請求項7に記載のシステム。